

平常心で射止めた
県勢初の快挙



1 昨年12月、三重県で行われた第43回全国高等学校弓道選抜大会にて 2 普段の練習風景

作新学院高等学校 弓道部 2年
阿久津 裕斗さん

プロフィール

昨年12月に開催された、第43回全国高等学校弓道選抜大会
男子個人で優勝、男子団体では5位に入賞。

昨年12月、三重県で開催された「第43回全国高等学校弓道選抜大会」。作新学院高等学校弓道部に所属する阿久津裕斗さんが、男子個人で優勝、男子団体では5位に入賞しました。

大会は3日間にわたり行われ、1日目は男子個人の予選と決勝、2日目と3日目は男子団体の予選と決勝が行われました。個人戦について阿久津さんは「予選の前に左手のまめが割れるなど、予期せぬアクシデントはあったが、競技への影響はあまりなかった。緊張もなく、平常心で淡々と競技に臨めた」と語ります。4射のうち3中以上の的中で通過となる予選と準決勝では、予選は4射3中、準決勝は4射皆中で決勝へと進出し、22で行われた、的を外した時点で脱落となる射詰競射による決勝では、7射的中させ見事優勝を手にしました。同大会の男子個人を制するのは、県勢史上初の快挙です。

も、1本1本に集中できた」と自身の強みについて分析します。

阿久津さんは陽東中学校1年生の時に弓道を始め、高校に入学してからは数々の大会で団体戦の優勝を飾るメンバーとなりました。

弓道部顧問の柏木崇哉先生は阿久津さんについて「普段は自由でマイペースで、楽しそうに我が道を行くタイプ。選手としての特徴は、普通の選手が弓を引く際に目視ができる左手で照準を合わせるのに対して、目視ができない右手の感覚で調整できるなど、かなりセンスが良く、器用。以前は結果に納得できず、自分に対する怒りをコントロールできない時期もあったが、最近では精神的にも成長し、その課題も克服できてきた」と太鼓判を押します。

今後の目標について阿久津さんは「自分にとって弓道は、自分への挑戦。個人では全国優勝できたので、次はインターハイや国体などの大会で、団体戦で全国優勝したい」と次のステージに狙いを定めます。

決して惑わぬ平常心と類いまれなるセンスを携え、阿久津さんはさらなる高みに向け弓を引き絞ります。



みんなの広場



市民の声

市民の皆さんに聞いた「宇都宮の〇〇（魅力・お薦めスポットなど）」の一部を紹介します。☎広報広聴課 ☎ (632)2025

市民の皆さんに聞いた

Q 宇都宮市のお薦めスポットは？

寒い時、よく温泉に行きます。お薦めはスーパー銭湯 コール宇都宮の湯です！
Tさん(築瀬町・20代)

めんめん！
羽根付き餃子とビールを
いつも注文します。
Kさん(花房1丁目・40代)

子どもと一緒によく
八幡山公園に行きます。
Aさん(下戸祭2丁目・40代)

桜の季節になると、
宇都宮城址公園によく行
きます。
Sさん(元今泉4丁目・60代)

ご意見を受け付けています

- **読者の声** ☎ 1023083
広報うつのみやへの感想・意見をお寄せください。市☎の専用フォームから送ることができます。
- **宮だより** ☎ 1009657 ☎ 1034533
子どもから高齢者までどなたでも市政への提言・意見をお寄せください。
- **市長へのメール・miyaユースポスト** (若者からの意見箱) 市☎の専用フォームから送ることができます。
- **ふれあい通信** 宛先 〒320-8540 宇都宮市長宛て。専用の封筒および投稿用紙を市役所・各地区市民センターなどに設置しています。
- **市長へのファクス** ☎ (634)3555



▲読者の声



▲宮だより



▲miya ユースポスト

市民フォト

本市の魅力や日常の出来事を収めた1枚を紹介します。

☎広報広聴課 ☎ (632)2028



人生初のイチヨウ並木

Naka



冬やすみゆうあひるぼたん
ムネりん



正月に開花した「フクシラン」

男体山



収穫
らび



ママとイルミネーション
ムネりん



市民の皆さんの撮影した
写真を募集します ☎ 1035537

- **応募方法** 市☎の応募フォームに必要事項を入力。
- **応募期限** 毎月1日。原則、翌月の広報うつのみやに掲載します。
- **その他**
- ▼応募は、年度につき1人1回まで。
- ▼掲載月の指定は不可。応募枚数の都合により、応募翌月以降に掲載される場合があります。



▲市☎